



一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校

# 今成小だより



## 本年もよろしくお願いたします

令和6年の新しい年を迎えました。

旧年中は、本校の教育に対し、地域、保護者の皆様からあたたかいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

皆様方にとりまして本年がよりよい年でありますように心よりお祈り申し上げます。

さて、年初には誰もが新年の抱負を心に抱いたと思います。子どもたちが制約なく思いきり活動できる日々がこれからもずっと続くことを皆様と共に願ってまいります。

今成小学校は、今年も「一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校」を目指します。教職員一同思いを新たに努めてまいりますので、保護者、地域の皆様には、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 学校行事が心身を成長させる

振り返ると学校行事が多かった2学期は、運動会や音楽会、校外学習や今成っ子まつりなど、それぞれの行事に学年や学級で一致団結して取り組み、行事の度に成長する子どもたちの姿が見られました。学校行事に関して感じていることがあります。

1つは、保護者の皆さんのサポートです。昨年本校では感染症の流行によって行事が延期・中止となることがありませんでした。お子さんの健康面に気を配るのは大変なことです。また、家族に体調不良者がいる場合も適切に対応いただいています。そのお陰もあり、子どもたちの意欲が高まったタイミングで学校行事を実施することができました。ご家族の皆様のご協力に改めて深く感謝申し上げます。



令和5年11月24日、学校の代表として川越市小中学校音楽会に参加した4年1組の子どもたち。トップバッターという重圧をはねのけ、ウエスタ川越の大ホールに美しく澄んだ声が響き渡りました。とても立派でした。

もう1つは、学校行事の意義の大きさです。行事の取組が始まるとすぐにスイッチが入ります。「よし！」と皆ですぐに同じ気持ちになれるのは、子どもたちのいい所。しかし、実際に取り組む始めるとうまくいかないこともあります。様々な困難に直面した時、友達や家族の応援もあり、自ら意欲を取り戻し、再び問題解決を図ります。そして行事当日、全力を尽くす子どもたちは、一人一人が輝いていました。

本校の子どもたちのこの前向きで真摯で熱心な所は最高にすばらしいと感じます。自分なりに頑張れた満足感、仲間と共にやり切った達成感、自主の心を成長させ、次なる一步を踏み出す力となるでしょう。この調子で今学期は、さらに学級や個人内の課題解決にも積極的に取り組み、存分に力を発揮してくれることを期待しています。

ほめて認めて、叱って諭し、また、ほめて伸ばす